

2 森林資源と計画

(1) 森林資源の状況

ア 保有形態別森林面積・蓄積

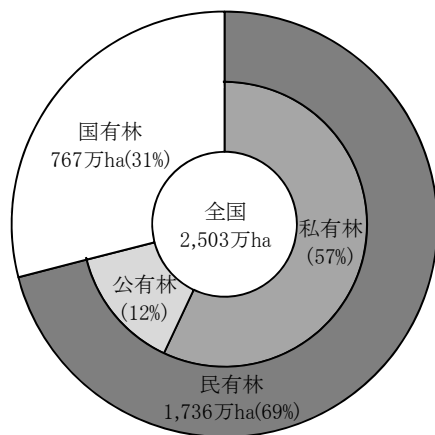
- 長野県の森林は、県土の8割(78%)を占めている。
- 森林面積は約106万haであり、北海道、岩手県について全国3番目の面積を有し、この内訳は、国有林が35%、民有林が65%となっている。
- 森林の総蓄積は約1億8,807万m³に達しており、このうち約68%に当たる1億2,836万m³が民有林、約32%に当たる5,971万m³が国有林の蓄積となっている。

【単位：面積(ha),蓄積(千m³),構成比(%)】

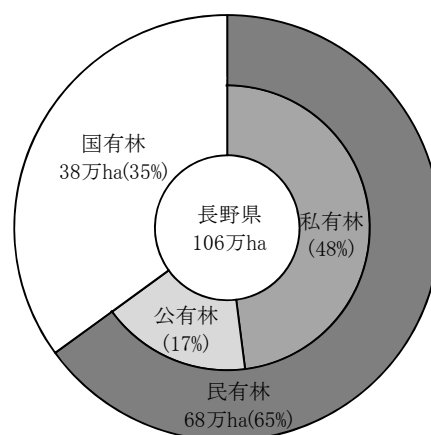
項目		面積	構成比		蓄積	構成比			
			総数比	民有林比		総数比	民有林比		
総数		1,058,663	100	65	188,072	100	68		
国有林	総数	375,403	35		59,712	32			
	林野庁所管の国有林	374,988	35		59,712	32			
	その他の国有林	415	0						
民有林	総数	683,260	65	100	128,360	68	100		
	公有林	総数	175,549	17	26	32,319	17	25	
		県営林	総数	17,307	2	3	2,662	1	2
			県有林	8,741	1	1	1,179	1	1
			一般県行造林	5,512	1	1	944	1	1
			特殊林県行造林	3,054	0	0	539	0	0
		その他の県有林	1,458	0	0	936	0	1	
		市町村有林	111,970	11	16	20,312	11	16	
	財産区有林	44,814	4	7	8,409	4	7		
	私有林	総数	507,711	48	74	96,041	51	75	
		集落有林	63,265	6	9	11,013	6	9	
		会社有林	24,760	2	4	4,388	2	3	
		社寺有林	9,279	1	1	1,796	1	1	
		団体有林	90,587	9	13	15,396	8	12	
共有林		26,333	2	4	4,655	2	4		
個人有林		293,487	28	43	58,793	31	46		

- 注) 1 林野庁所管の国有林は、官行造林を含む。
 2 その他の国有林(特殊法人含)面積については、2010年世界農林業センサスによる。
 3 所有者不明の森林は、個人有林に計上。

全国の森林



長野県の森林



森林資源の現況(平成25年3月31日現在)
 林野庁計画課資料

イ 人工林・天然林別森林面積・蓄積

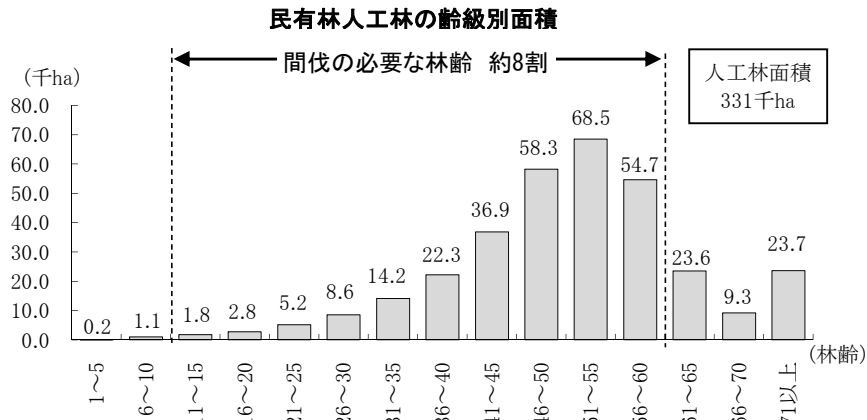
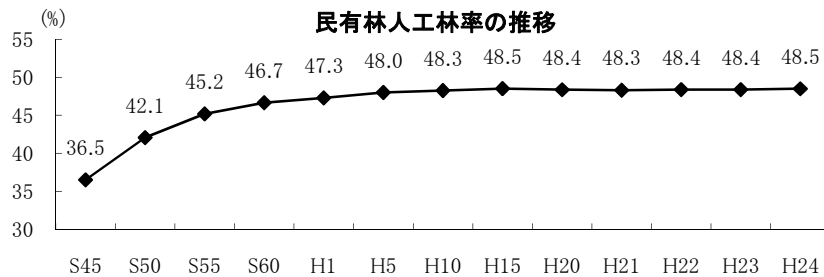
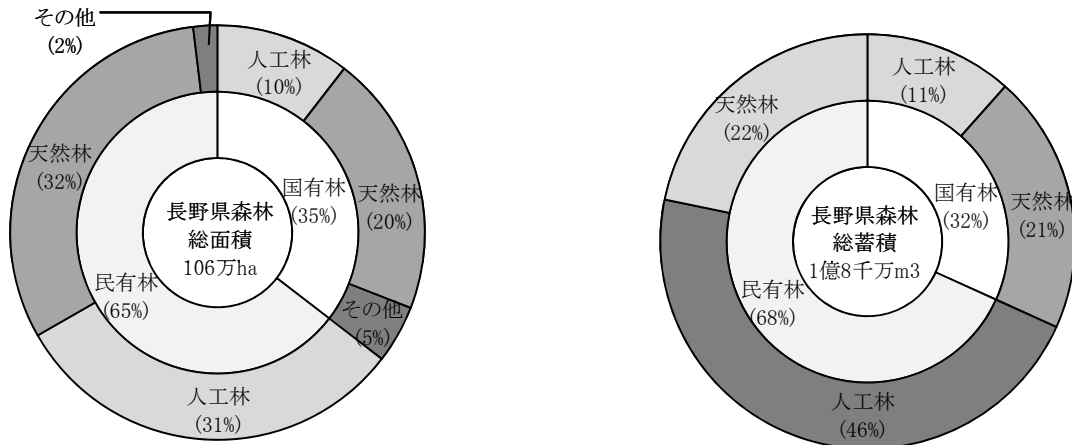
- 県の森林面積に占める人工林の割合(人工林率)は約42%となっている。このうち、民有林では48%(33万ha)となっており、国有林の30%と比べ人工林率が高い状況ある。
- 民有林の人工林率は、昭和30年代から40年代にかけての拡大造林に伴って急激に増加したもので、それ以降は微増傾向で推移し、最近はやや変化がない。
- 民有林の人工林の蓄積を年齢別に見ると、約8割が間伐の必要な林齢に偏重して存在している。

【単位:面積(ha),蓄積(千m3)】

項目	内 訳	総数	内 訳		
			人工林	天然林	その他
面積	国有林	374,988	110,725	216,493	47,770
	民有林	683,261	331,357	332,008	19,896
	総数	1,058,249	442,082	548,501	67,666
蓄積	国有林	59,712	21,713	37,997	2
	民有林	128,360	87,380	40,884	96
	総数	188,072	109,093	78,881	98

注) 1 資料:長野県民有林の現況(平成26年4月)

2 国有林には「その他の国有林」を含まない



ウ 保有山林面積規模別林業経営体数・林家数

○林業経営体は4,461経営体で、その61%が経営規模10ha以下の零細な経営体である。
○林家数は年々減少傾向にあり、保有山林規模が1～5ha未満の林家が8割を占めており、零細な所有者が多い状況である。

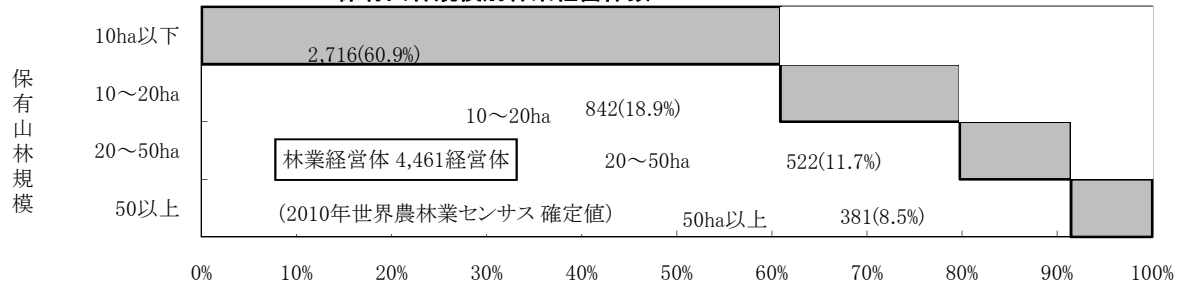
保有山林規模別林業経営体数

【単位：経営体数(経営体), 構成比(%)】

項目	保有山林規模別								
	総数	3ha未満	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha	30～50ha	50～100ha	100ha以上
経営体数	4,461	129	1,316	1,271	842	295	227	146	235
構成比	100.0	2.9	29.5	28.5	18.9	6.6	5.1	3.3	5.3

- 注) 1 資料：「2010年世界農林業センサス(確定値) 保有山林面積規模別林業経営体数」
2 経営体とは、①権原に基づいて育林又は伐採を行うことができる山林の面積が3ヘクタール以上の規模の林業、②委託を受けて行う育林若しくは素材生産又は立木を購入して行う素材生産の事業、のいずれかに該当する事業を行う者をいう。
3 3ha未満には保有山林なしを含む。

保有山林規模別林業経営体数



保有山林規模別林家数の推移

【単位：林家数(戸), 割合(%)】

区分	1960年		1970年		1980年		1990年		2000年		2010年	
	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合
合計	36,776	100	41,210	100	39,982	100	36,431	100	35,089	100	32,239	100
1～5ha未満	30,536	83	32,943	80	31,415	79	28,497	78	27,940	80	25,492	79
5～10	4,115	11	5,148	13	5,184	13	4,732	13	4,267	12	3,866	12
10～20	1,537	4	2,200	5	2,342	6	2,130	6	1,952	6	1,871	6
20～30	334	1	522	1	565	1	557	2	488	1	547	2
30～50	155	0	256	1	313	1	305	1	290	1	299	1
50～100	71	0	118	0	111	0	138	0	127	0	119	0
100～500	26	0	22	0	50	0	63	0	24	0	43	0
500ha以上	2		1		2		9		1		2	0

注) 資料：「世界農林業センサス」

エ 不在村者所有森林面積

○不在村者の所有する森林面積は増加しており、2000年の調査においては、県外在住の不在村者所有面積の割合が増加している。

【単位：面積(ha), 割合・増加率(%)】

区分	私有林面積	不在村者所有森林面積				私有林に占める割合	増加率	
		計	県内		県外			
			割合	割合	割合			割合
1970年 (S45)	478,952	58,018	不明			12	-	
1980年 (S55)	479,687	61,064	34,633	57	26,431	43	105	
1990年 (H2)	473,388	74,589	43,003	58	31,586	42	122	
2000年 (H12)	466,992	87,211	46,264	53	40,947	47	117	

- 注) 1 私有林面積には、草生地は含まれない。
2 資料：「世界農林業センサス」※2010調査からは項目除外

オ 地域別森林面積及び蓄積

○ 森林資源は人工林を中心に成熟過程にある。

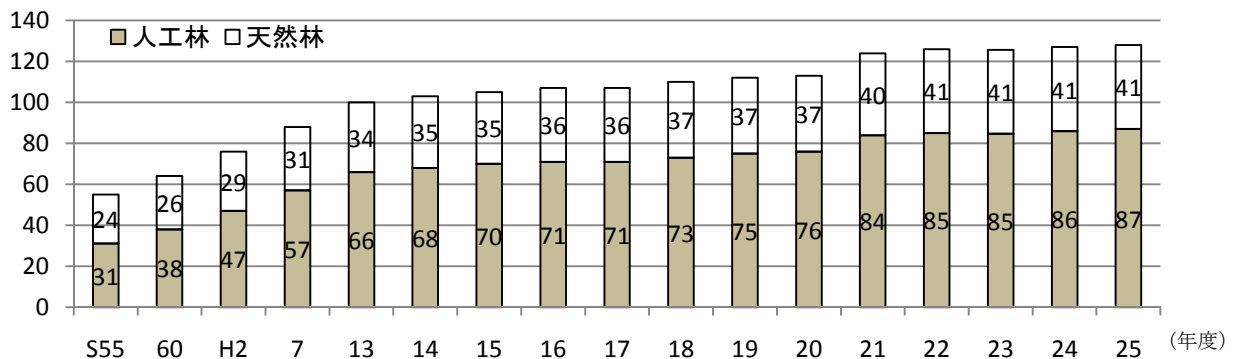
【単位：面積(ha)、蓄積(千m³)、構成比(%)】

森林計画区	地区別	地域 総面積	森 林 面 積					森 林 率	蓄 積			構 成 比	
			国有林	民 有 林			計		国有林	民有林	計	民有林 面積	国有林 面積
				公有林	私有林	小計							
県	総数	1,356,223	(10,792) 375,402	175,549	507,714	683,263	1,058,665	78	(1,899) 59,712	128,359	188,071	100	100
千曲川上流	佐久	157,162	(457) 33,212	26,959	49,530	76,489	109,701	70	(116) 5,316	17,364	22,680	11	10
	上小	90,534	(169) 25,150	12,813	27,360	40,173	65,323	72	(46) 3,910	8,573	12,483	6	6
	計	247,696	(626) 58,362	39,772	76,890	116,662	175,024	71	(161) 9,226	25,937	35,163	17	17
伊那谷	諏訪	71,540	(307) 9,168	13,196	28,512	41,708	50,876	71	(58) 1,307	7,850	9,157	6	5
	上伊那	134,828	(2,401) 36,348	16,519	53,435	69,954	106,302	79	(431) 6,234	13,900	20,134	10	10
	下伊那	192,919	(3,087) 30,801	40,325	95,234	135,559	166,360	86	(488) 5,435	23,514	28,949	20	16
	計	399,287	(5,795) 76,317	70,040	177,181	247,221	323,538	81	(977) 12,976	45,264	58,240	36	31
木曾谷	木曾	154,626	(285) 89,315	8,924	46,289	55,213	144,528	93	(52) 18,764	9,665	28,429	8	14
	計	154,626	(285) 89,315	8,924	46,289	55,213	144,528	93	(52) 18,764	9,665	28,429	8	14
中部山岳	松本	186,914	(2,995) 58,702	28,594	54,828	83,422	142,124	76	(523) 8,617	13,819	22,436	12	13
	北安曇	110,953	(235) 43,558	7,686	42,642	50,328	93,886	85	(24) 3,360	6,785	10,145	7	9
	計	297,867	(3,230) 102,260	36,280	97,470	133,750	236,010	79	(547) 11,977	20,604	32,581	20	22
千曲川下流	長野	155,839	(638) 20,226	14,148	66,787	80,935	101,161	65	(125) 2,737	17,219	19,956	12	10
	北信	100,908	(218) 28,922	6,385	43,097	49,482	78,404	78	(37) 4,032	9,670	13,702	7	7
	計	256,747	(856) 49,148	20,533	109,884	130,417	179,565	70	(162) 6,769	26,889	33,658	19	17

- 注) 1 地域総面積は、ながの県政要覧(平成25年版)による
 2 国有林は、林野庁所管(官行造林含む)とその他省庁所管(面積のみ)の合計
 3 国有林の()数は、官行造林で内数
 4 その他は、「長野県民有林の現況」による

(百万m³)

民有林の蓄積の推移



カ 民有林の樹種別面積及び蓄積

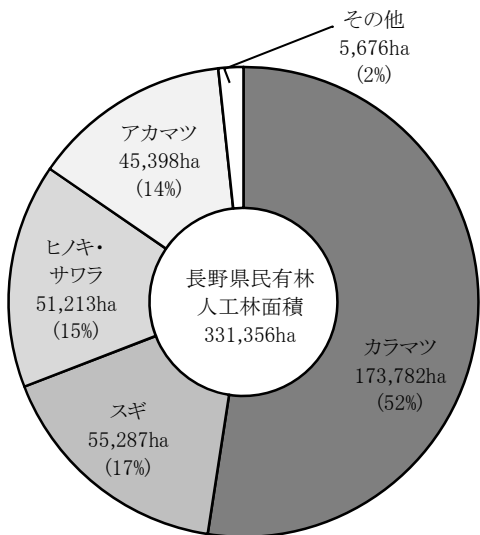
- 民有林の樹種別面積をみると、広葉樹の面積が最も多く、針葉樹ではカラマツが全体の約1/4を占めている。
- 民有林の人工林樹種別面積の比率は、カラマツ52%、スギ17%、ヒノキ15%の順となっている。
- 昭和30年代の針広割合は4：6だったが、その後天然林等への拡大造林が進み、針葉樹の面積が増加してきたが、最近ほとんど増加が見られない。

【単位：面積(ha), 蓄積(m3), 比率(%)】

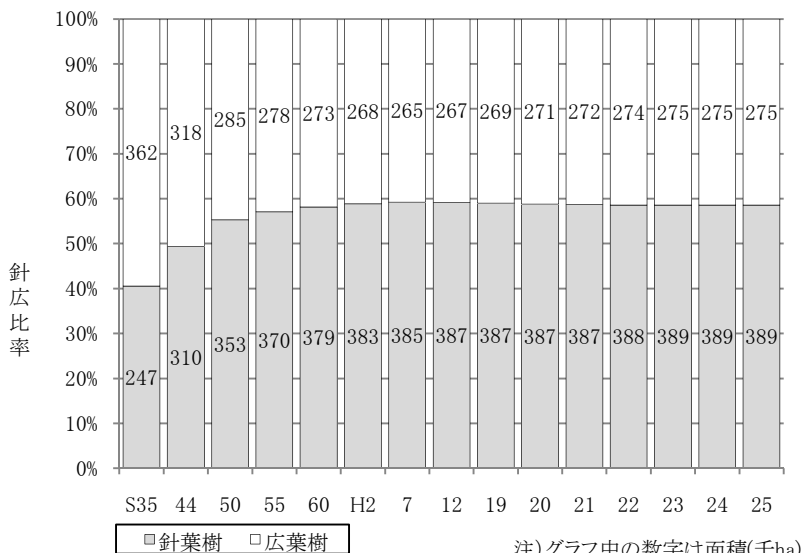
項目	県計	千曲川上流	伊那谷	木曾谷	中部山岳	千曲川下流
スギ	面積	55,406 (100)	2,421 (4)	12,991 (23)	1,833 (3)	28,906 (52)
	蓄積	22,055,318 (100)	984,231 (4)	4,588,454 (21)	601,510 (3)	12,711,949 (58)
ヒノキ サワラ	面積	51,603 (100)	3,004 (6)	32,866 (64)	10,550 (20)	863 (2)
	蓄積	10,099,226 (100)	651,389 (6)	6,602,309 (65)	2,124,345 (21)	165,650 (2)
アカマツ	面積	92,172 (100)	14,665 (16)	42,103 (46)	6,237 (7)	22,392 (24)
	蓄積	19,979,975 (100)	3,227,555 (16)	9,386,752 (47)	1,387,595 (7)	4,471,463 (22)
カラマツ	面積	174,324 (100)	55,170 (32)	59,374 (34)	11,724 (7)	28,121 (16)
	蓄積	45,934,224 (100)	16,804,774 (37)	14,555,646 (32)	3,009,918 (7)	6,254,193 (14)
その他針	面積	15,167 (100)	1,730 (11)	7,792 (51)	496 (3)	1,951 (13)
	蓄積	2,859,762 (100)	544,631 (19)	1,353,494 (47)	92,357 (3)	315,803 (11)
針葉樹計	面積	388,672 (100)	76,991 (20)	155,126 (40)	30,839 (8)	66,038 (17)
	蓄積	100,928,505 (100)	22,212,580 (22)	36,486,655 (36)	7,215,725 (7)	14,766,166 (15)
クヌギ	面積	2,564 (100)	408 (16)	102 (4)	1 (0)	1,069 (42)
	蓄積	220,725 (100)	41,576 (19)	8,562 (4)	54 (0)	86,379 (39)
ブナ	面積	6,062 (100)	8 (0)	252 (4)		1,981 (33)
	蓄積	689,938 (100)	1,649 (0)	36,248 (5)		221,127 (32)
ナラ	面積	18,294 (100)	3,870 (21)	5,577 (30)	1,951 (11)	3,195 (17)
	蓄積	1,848,959 (100)	375,062 (20)	591,851 (32)	203,774 (11)	300,581 (16)
その他広	面積	247,772 (100)	33,097 (13)	78,874 (32)	21,655 (9)	55,747 (22)
	蓄積	24,576,718 (100)	3,246,641 (13)	8,138,571 (33)	2,245,384 (9)	5,204,893 (21)
広葉樹計	面積	274,692 (100)	37,382 (14)	84,804 (31)	23,607 (9)	61,992 (23)
	蓄積	27,336,340 (100)	3,664,928 (13)	8,775,232 (32)	2,449,212 (9)	5,812,980 (21)
合計	面積	663,364 (100)	114,374 (17)	239,930 (36)	54,447 (8)	128,030 (19)
	蓄積	128,264,845 (100)	25,877,508 (20)	45,261,887 (35)	9,664,937 (8)	20,579,146 (16)

注) 括弧書きは該当する数値の森林計画区ごとの割合

民有林人工林の樹種別面積



民有林の針広面積割合の推移



(2) 森林計画等の状況

ア 地域森林計画変更実績

【単位：面積(ha)】

森林計画区	包括区域	編成年度	計画期間	編成面積
千曲川上流	上田市、小諸市、佐久市、東御市、南佐久郡、北佐久郡、小県郡	H25	26.4.1～36.3.31	116,669
伊那谷	岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、諏訪郡、上伊那郡、下伊那郡	H24	25.4.1～35.3.1	246,953
木曾谷	木曾郡	H23	24.4.1～34.3.1	55,205
中部山岳	松本市、塩尻市、大町市、安曇野市、東筑摩郡、北安曇郡	H22	23.4.1～33.3.31	133,553
千曲川下流	長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、埴科郡、上高井郡、下高井郡、上水内郡、下水内郡	H21	22.4.1～32.3.31	130,420

イ 森林経営計画認定実績

【単位：認定数(件)、面積(ha)】

年度	実績総数	
	件数	面積
H24	141	84,476
H25	211	42,657
計	352	127,133

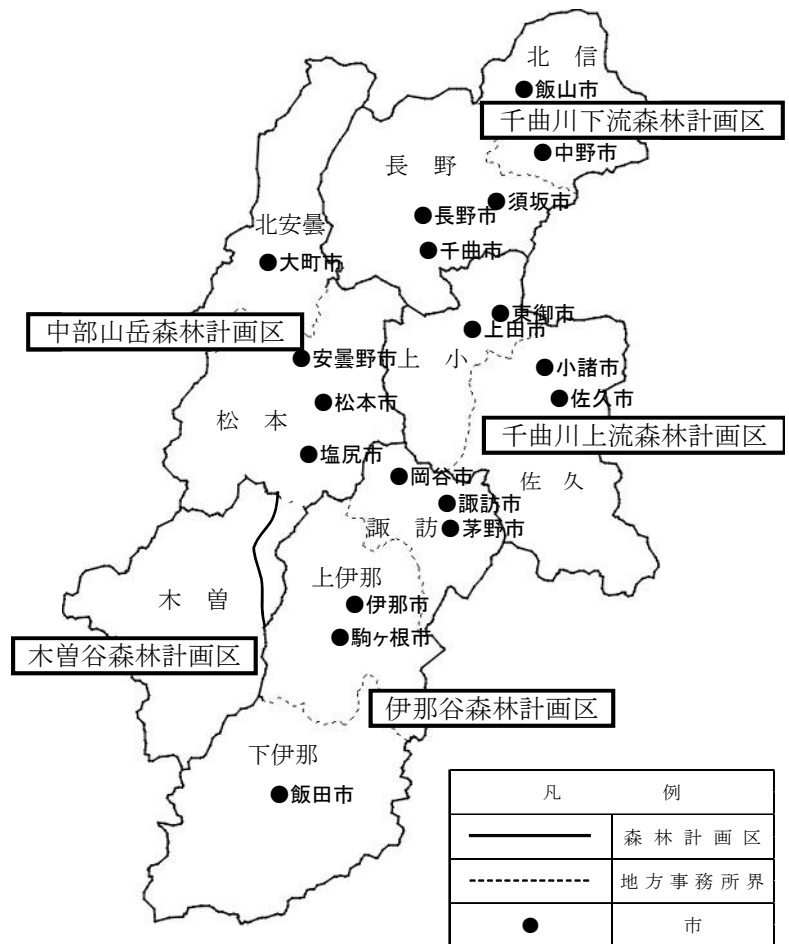
(平成25年度末内訳)

【単位：認定数(件)、面積(ha)】

項目	森林経営計画			
	計		属地	属人
	件数	面積	面積	面積
佐久	41	14,242	3,203	11,377
上小	26	7,993	7,993	
諏訪	36	5,168	3,016	2,153
上伊那	41	9,115	4,342	5,384
下伊那	53	23,873	20,811	3,847
木曾	40	12,116	9,672	2,661
松本	42	7,746	7,406	340
北安曇	12	3,278	1,181	2,098
長野	37	5,556	4,989	2,040
北信	22	3,058	3,058	
大臣・県認定	2	34,988		34,988
計	352	127,133	65,671	64,888

注) 属地計画には属人計画と重複した計画があるため、各項の加算値と合計は一致しない。

【参考】森林計画区図



ウ 地域森林計画における計画量及び実績

【単位：伐採(千m³),面積(ha),林道延長(km),保安施設数(箇所)】

区分		伐採	造林	林道		保安林 指定解除	保安 施設	
				開設	拡張			
千曲川上流 計画区	現行計画量	1,227	1,670	276	28	2,429	11	
	実績	前期計画量	1,696	1,499	275	31	9,014	110
		実行量	1,237	380	152	4	987	179
		比率	73	25	55	13	11	163
伊那谷 計画区	現行計画量	2,048	1,325	40	88	12,195	280	
	実績	前期計画量	2,029	1,388	42	77	21,006	312
		実行量	1,988	669	9	43	4,004	572
		比率	98	48	22	56	19	183
木曾谷	現行計画量	454	317	127	19	382	49	
	実績	前期計画量	399	221	7	20	6,752	35
		実行量	421	64	1	3	1,268	49
		比率	105	29	9	17	19	140
中部山岳 計画区	現行計画量	1,063	1,516	233	70	6,885	104	
	実績	前期計画量	898	892	30	54	10,277	82
		実行量	755	321	7	8	845	122
		比率	84	36	23	15	8	149
千曲川下流 計画区	現行計画量	777	713	186	23	3,473	43	
	実績	前期計画量	874	621	30	45	13,112	64
		実行量	993	211	4	17	2,265	137
		比率	114	34	13	38	17	214
県計	現行計画量	5,569	5,541	862	228	25,364	487	
	実績	前期計画量	5,896	4,621	383	227	60,161	603
		実行量	5,394	1,645	173	76	9,369	1,059
		比率	91	36	45	33	16	176

注)1 現行計画量は、現在有効な地域森林計画の前期計画5ヶ年の数値である。ただし、保安林指定解除は期末の指定累計を、保安施設は5年間の箇所数を計上。

2 実績は、前地域森林計画の前期計画5ヶ年相当の数値である。

(3) 長野県ふるさとの森林づくり条例に基づく地域指定の状況

ア 森林整備保全重点地域の指定状況

地域名	根羽村	木祖村	長野市 鬼無里地区	南相木村	塩尻市 檜川地区
申出者	根羽村長	木祖村長	長野市長	南相木村長	塩尻市長
面積	8,176ha	5,164ha	8,920ha	3,633ha	4,287ha
申出年月日	H17.6.30	H17.8.22	H18.2.21	H19.1.24	H21.2.23
指定年月日	H17.10.17	H17.10.17	H18.6.22	H19.3.29	H21.8.3
区域	村内の地域森林計画 対象民有林全て		地区内 同左	村内 同左	地区内 同左

イ 里山整備利用地域の認定状況

地域名	松川町 部奈地区	伊那市 ますみヶ丘 平地林	生坂村 高津屋 森林公園	小谷村 梅池地区	茅野市 永明寺山
申出者	松川町長	伊那市長	生坂村長	小谷村長	茅野市
面積	51ha	65ha	99ha	116ha	124ha
認定年月日	H18.3.31	H19.3.29	H20.1.25	H20.3.27	H21.11.20
整備利用 推進協議会	部奈地区 里山整備 利用推進 協議会	伊那谷森と人を 結ぶ協議会	生坂村 高津屋 森林公園 管理組合	梅池地区 里山を守る会	永明寺 ふれあいの 森を創る会
活動の中心 となる集落	部奈地区	ますみヶ丘区 横山区 荒井区内の萱	昭津区 大日向区	梅池区 千国区	ちの、塚原 本町、埴原田